

令和6年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	6	岡谷市勤労青少年ホーム		
指定管理者	名称	(財)諏訪湖勤労者福祉サービスセンター	指定期間	R3.4.1～R8.3.31	
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料	12,061,000	円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施				
施設担当課	工業振興課				

1 施設担当課によるモニタリングの実績

○施設訪問

・施設訪問の頻度

▼より選択

週に1回

・施設訪問の際に行った内容

▼より選択

情報交換、意見交換	<input type="radio"/>
施設管理状況の確認	<input type="radio"/>
施設の安全点検（危険箇所の把握等）	<input type="radio"/>
業務指導、改善要求	<input type="radio"/>

○事業報告書

・報告書の提出を求めている頻度

▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報（事業報告書）
	○		

●モニタリングの結果

・モニタリングで把握した課題

アンケート結果の公表等

・指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

- 施設老朽化に伴う修繕箇所等の把握。
- 防災訓練の着実な実施
- 施設利用において、安定的な利用者サービスと利用者増に繋がる取り組み。
- 報告、連絡、相談の徹底。

・業務指導、改善要求への対応状況

▼より選択

内容	チェック
指定管理者は、市の指導・監督に従い、速やかに指摘事項を是正・改善した。	○

2 施設担当課としての評価

○ 実績評価

・事業報告書各項目の採点（70点）

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	5	5	施設の設置目的に則した基本方針に沿って取り組みが為されている。
経費縮減	4	4	経費縮減に努めつつ、電気料金、燃料費等の節約対策も適正に対応した。
職員の配置	5	4	適正な配置が為されている。
有資格者等の配置	4	5	概ね適正な配置が為されている。
職員研修の実施	4	4	引き続き労働事情等動向の把握に努められたい。
施設の維持管理	4	5	こまめな施設チェックと速やかな修繕対応等適正に実施されている。
住民の平等利用の確保対策	5	5	施設設置目的である勤労青少年の安定した活動を確保しつつ、幅広く一般にも開放している。
サービス向上対策	5	5	職員及び利用者相互において利用しやすい環境づくりに努めている。
利用者の要望の把握及びその実現対策	5	4	アンケート内容の公表、内容の精査等について実施検討をお願いしたい。
自主事業の実施	3	3	サークルや団体と共に施設利用の促進に向けた活動を実施している。
地域、他施設との連携	4	4	勤労青少年ホーム祭など積極的な取り組みが行われている。
施設の運営	5	5	適正に対応されている。
個人情報保護に向けた取り組み	5	5	適正に処理されている。
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	5	5	AEDの設置や消防訓練のほか、緊急時においても速やか且つ適正な対応がなされた。
合計	63	63	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載（採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す）すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとおりの管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるもの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が图られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

指定管理者の適正管理に関する調査表(様式6)

・出納状況（4点）

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
〃、各項目の支出額は適正である。	1	
〃、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

・事務事業評価（10点）

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点	有効性評価	標準
			増 : 2点	維持 : 1点
施設稼働率	↑	2		
年間利用者数、件数	↓	0		
1日あたり利用者数、件数	↓	0		
施設使用料年間収入額	↑	2		
活動一単位あたりコスト ※1	↑	0		
※1 増0点、減2点	合計点	4		

・評価する事項

- ・施設使用料収入が増加している。
- ・昼間の利用促進のため講座の開催が積極的に行われ、利用者のニーズに沿った講座が実施された。
- ・管理運営のため配置された職員のみならず、管内に事務所を置く諏訪湖勤労者福祉サービスセンター職員においても適正な施設管理の向上に寄与している。

・改善が必要だと考える事項

- ・利用者への対応、接遇などについて、引き続き正確で丁寧な取り組みにより、利用者の満足度向上を目指していただきたい。

・事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	特になし。
未実施の理由	

・ 3つの選定基準による評価（16点）

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	普通	1
	平等利用の確保対策の充実度	普通	1
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度（利用者数・件数、使用料収入）	高い	2
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	高い	2
	経営ノウハウの活用度	普通	1
	管理・運営コストの抑制度	普通	1
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	普通	1
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	普通	1
			合計点 10

●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

令和6年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	6	岡谷市勤労青少年ホーム				
指定管理者	名称	(財)諏訪湖勤労者福祉サービスセンター		指定期間	R3.4.1～R8.3.31		
料金形態	形態	指定管理料		指定管理料	12,061,000 円		
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施						
施設担当課	工業振興課						

1 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象 *②・③はどちらかの欄に記入 *

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
① 施設稼働率	79.0%	78.0%	82.7%	
年間開設日数(日)	341	340	335	
1日の開設時間(時間)	12	12	12	
年間利用可能時間(時間)	4,092	4,080	4,020	0
年間利用実績(時間)	3,234	3,184	3,325	
② 年間利用者数(人)	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数(件)	1,460	1,610	1,473	0
有料利用件数	815	956	987	
無料利用件数				
減免措置件数	645	654	486	
④ 1日あたり利用者数、件数	4.3	4.7	4.4	#DIV/0!
⑤ 施設利用状況の説明	新型コロナウイルス感染症5類移行を受けて、利用件数は回復傾向にある。			

2 コストの推移

* この事業にかかる費用(人件費は、1人あたり年間800万円で換算)

[単位：円]

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
① 直接事業費	12,467,151	12,442,596	12,077,343	12,897,000
経常経費	11,972,151	11,889,296	12,077,343	12,897,000
臨時の経費	495,000	553,300		
* 臨時の経費の説明	老朽化に伴う給水管改修工事			

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
② 人件費	2,160,000	2,160,000	2,160,000	2,160,000
正規職員の人数(人)	0.27	0.27	0.27	0.27
③ 合計コスト(①+②)	14,627,151	14,602,596	14,237,343	15,057,000
前年度比		99.8%	97.5%	105.8%
財源	一般財源	13,615,841	13,590,116	13,105,333
内訳	特定財源	1,011,310	1,012,480	1,132,010
* 特定財源の説明	使用料、実費徴収金、行政財産管理収入			
④ 施設使用料年間収入額	797,450	824,920	927,950	969,000
⑤ 年間減免措置額	269,680	232,900	144,580	290,000
⑥ 受益者負担割合	8.6%	8.5%	8.9%	9.8%
⑦ 活動一単位あたりコスト	9,680	8,726	9,666	
前年度比		90.2%	110.8%	
⑧ コストに関する補足説明				

3 大規模修繕の予定

予定事業費	円	予定期間	
内 容			

4 施設の維持管理コスト**1 施設の維持管理にかかる直接事業費**

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計	内訳
勤労青少年ホーム運営審議会報酬	7,000		7,000	
キャッシュレス決済手数料	70		70	
火災保険料	9,273		9,273	
委託料	12,061,000		12,061,000	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合 計	12,077,343	0	12,077,343	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計	
正規職員の人数	0.27		0.27	人
合 計	2,160,000	0	2,160,000	円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
使用料	927,950		927,950	
実費微収金	161,960		161,960	
行政財産管理収入	42,100		42,100	
			0	
			0	
			0	
合 計	1,132,010	0	1,132,010	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計
合 計	13,105,333	0	13,105,333